

「工業塗装における揮発性有機化合物（VOC）排出抑制対策の紹介動画」
の公開について

1. 動画作成の経緯

大気環境は改善傾向にあるものの、光化学オキシダントの環境基準達成率は極めて低く、注意報等も多く地方公共団体で発令され、健康被害の報告もあります。光化学オキシダントの原因には様々なものがありますが、揮発性有機化合物（VOC（volatile organic compounds））も、その一つです。VOCは、揮発性を有し、大気中で気体状となる有機化合物の総称であり、トルエン、キシレンなど多種多様な化学物質が含まれます。発生源は多様で、塗料からの揮発の寄与が一番大きく全体の約4割を占めます。

このVOCについて、大気汚染防止法（昭和43年法律第97号）においては、排出規制を行っているほか、事業者の自主的取組により排出抑制を行うこととされています。

環境省では、こうした排出抑制の自主的取組を促進するため、工業塗装に携わる中小のVOC排出事業者向けに、現場で実施可能なVOC対策に係る啓発用動画「工業塗装で取り組むVOC削減ー日常作業の見直しや塗着効率向上でVOC削減を！ー」を作成しました。

2. 動画の概要

この動画は、工業塗装における、日常作業の見直しと塗着効率の向上によるVOC削減方法を紹介しています。

また、塗装作業に従事する方に活用いただけるように、塗装工程のうち、特に汎用的に用いられるスプレーガンを用いた塗装を取り上げました。

なお、動画の作成に当たっては、日本塗装機械工業会、日本工業塗装協同組合連合会、(地独)東京都立産業技術研究センター等の御協力を頂きました。

[動画の公開場所] <https://youtu.be/k73CcyJXUzc>

<動画の内容>

項目	主な内容	
工業塗装とVOC	塗装の目的、VOCによる環境影響 塗装工程におけるVOC対策の必要性	
塗装工程におけるVOC削減方法.	日常作業編	塗料等の保管方法の見直し、こぼれ防止、洗浄作業の見直し、調合の見直し
	塗着効率編	塗着効率を向上させる4つのポイント →スプレー角度、パターン幅、霧化エア圧、スプレー距離 スプレーガンのメンテナンス、塗装ブースの風速、低VOC塗料への転換.
VOC削減のメリットとヒント	周辺環境対策や大気汚染対策、従業員の健康面確保、コスト削減、SDGs達成に貢献	

[動画の内容 (抜粋)]

**工業塗装で取り組む
VOC削減**

— 日常作業の見直しや塗着効率向上でVOC削減を！ —

- ・工業塗装とVOC
- ・塗装工程におけるVOC削減方法
 - 日常作業編
 - 塗着効率編
- ・VOC削減のメリットとヒント



VOC削減

工業塗装会社
製品メーカー
塗料メーカー
塗装機械メーカー

塗着効率向上4つのポイント

- スプレー角度
- パターン幅
- 霧化エア圧
- スプレー距離

塗布する素材の形状や大きさ・数量・膜厚
塗料や塗装環境によって決まります